

LINEEYE

取扱説明書

融着記録管理ソフト

EC-RX03

適合コントローラ：

EC-250AS, EC-100AS, EC-250A, EC-100A

EC-75, EC-100, EC-300, EC-300R

※ EC-200 には適合しませんのでご注意ください。

※ インストール時にシリアル番号の入力が必要です。

シリアル番号は、箱（およびお客様登録カード）に記載されております。

[第 2 版]

MEMO

目次

1... はじめに	3
1-1. 概要	3
1-2. 製品構成	4
1-3. 必要なシステム構成	4
1-4. ドライバのインストール	4
1-5. ソフトのインストール	5
1-6. ソフトのアンインストール	6
2... EC-RX03 融着記録管理ソフト	6
2-1. データ取込	7
2-2. データ表示	9
2-3. エクセル形式データ変換	9
2-4. マップデータ変換 (ver1.10以降)....	10
2-5. データ印刷	10
2-6. バージョン情報	11
2-7. 終了	11
3... EC-RX03 簡易モード	12
4... データマージ	15
5... データフォルダ表示	16
付1... スピードボタン一覧	17
付2... EC-RX03の各種データについて	18

※ Windows, Excel はマイクロソフト社の商標です。

※本文中の“EF コントローラ”や“EC-100”や“EC-250A”の表記は、適合する EF コントローラを代表した表記です。

EC-100 : EC-300, EC-300R, EC-75, EC-100

EC-250A : EC-250A, EC-250AS, EC-100A, EC-100AS

EF コントローラ : 上記全て

1. はじめに

このたびは、“EC-RX03 融着記録管理ソフト”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本ソフトを正しくご利用いただくために、この取扱説明書および、EF コントローラの取扱説明書を良くお読みください。なお、この取扱説明書は必ず保存しておいてください。

1-1. 概要

EC-RX03 は、EF コントローラに記録されている融着記録データをパソコンに取り込んで、パソコン上で管理することができます。また、取り込んだデータは、Microsoft Excel 形式に変換・保存できますので、幅広いデータの利用が可能です。本ソフトは4つのソフトから構成されます。

① “EC-RX03 融着記録管理ソフト”

融着データを取り込んで、閲覧、Excel 形式に変換・保存できます。

② “EC-RX03 簡易モード”

融着データの取り込みと Excel 形式への変換・保存だけに簡素化したモードです。

③ “データマージ”

複数の融着データをひとまとめにしたいときに使用します。

④ “データフォルダの表示”

データを取り込んだ時に自動保存された融着データが格納されているフォルダを表示します。

1-2. 製品構成

EC-RX03 のパッケージ構成は以下の通りです。

過不足がないか開封時にご確認ください。

◆型番：EC-RX03

- ・ EC-RX03 インストール CD-ROM..... 1 枚
- ・ 専用 RS-232C ケーブル (RM3-R9C).... 1 本
- ・ 取扱説明書（本書）..... 1 冊
- ・ 保証書..... 1 通

◆型番：EC-RX03US

- ・ EC-RX03 インストール CD-ROM..... 1 枚
- ・ 専用 RS-232C ケーブル (RM3-R9C).... 1 本
- ・ USB - シリアル変換ケーブル (LE-US232BS)... 1 本
- ・ 取扱説明書（本書）..... 1 冊
- ・ 保証書..... 1 通

過不足や破損などの不都合がありました場合には、
お手数ですがお買い上げの販売店、または弊社
までご連絡ください。

1-3. 必要なシステム構成

以下のシステム構成が必要です。

パソコン：PC/AT 互換機

OS：Windows Vista, 7, 8, 8.1, 10

その他：Microsoft Excel2000, Excel2003,
Excel2010, Excel2019
動作確認済み

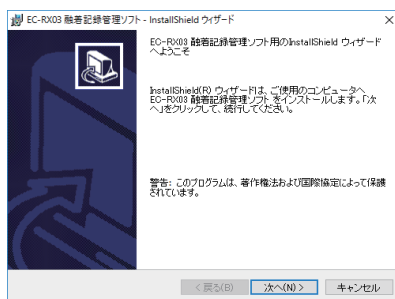
1-4. ドライバのインストール

「2-1. データ取込」において LE-US232BS をご
使用になられる場合は事前にドライバのインス
トールが必要となります。ドライバのインスト
ール方法の詳細手順につきましては付属の CD-ROM
内部のフォルダ「LE-US232BS」内の

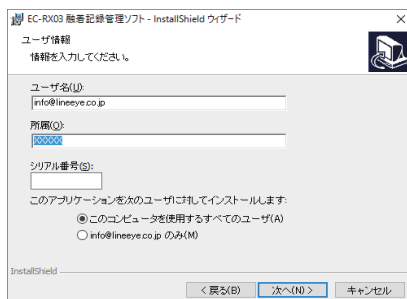
LE-US232BSforEC_j3. pdf をご確認ください。なお、CD-ROM のオートランが起動し EC-RX03 のインストールが始まりましたら一度キャンセルをして頂き、CD-ROM ドライブを右クリックして「開く」を選択してください。

1-5. ソフトのインストール

EC-RX03 インストール CD-ROM を CD-ROM ドライブに投入すると下記インストール画面が表示されます。(自動的にインストール画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の” setup.exe” を実行してください。)



画面の指示に従って進めると、下記シリアル番号入力画面が表示されます。



シリアル番号は、箱（およびお客様登録カード）に記載されております。

※ 1つのシリアル番号で1台のパソコンのみご利用いただけます。

入力後、画面の指示に従って進めると自動的にインストールが開始されます。下記の画面が表示されると、インストール終了です。



1-6. ソフトのアンインストール

“コントロールパネル” からアンインストールします。

アプリケーションの一覧の中から“EC-RX03 融着記録管理ソフト”を選んで削除してください。

2. EC-RX03 融着記録管理ソフト

EC-RX03 融着記録管理ソフトでは、EF コントローラから送られた融着データを閲覧、出力します。

起動するには、Windows のスタートメニューから


“EC-RX03 融着記録管理ソフト” → “EC-RX03 融着記録管理ソフト”を選択します。

2-1. データ取込

★ EC-250A から取込

USB メモリで取り込み

※ EC-250A から USB メモリへの融着記録データ送信方法は、EC-250A の取扱説明書をご覧ください。

- ① “データ取込”メニューから“ファイルから取込”を選びます。( ボタンを押しても操作できます)
- ② “ファイルからデータを取込”ダイアログが開くので、PC に接続している USB メモリ内の “融着記録データ (拡張子 efdx)” を開いてください。

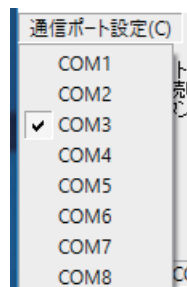
★ EC-100 からデータ取込


シリアルポート経由で取り込み


- ① 付属の専用 RS-232C ケーブル (RM3-R9C) で、パソコン (以下、P C) のシリアルポートと EF コントローラのバーコードスキャナ接続コネクタを接続します。(EF コントローラの取扱説明書も合わせてご覧ください)
※ P C にシリアルポートがない場合は、先に USB - シリアル変換ケーブル (LE-US232BS など) を使用して、P C の USB ポートをシリアルポートに変換する必要があります。
→ 1-4. ドライバのインストール
- ② “通信ポートの設定”メニューを選び、P C の通信ポートの設定を行います。

ポートは、COM1 ～ COM20 の範囲で指定できます。

このとき、利用できないポートを選ぶとステータスバーに“COM Nは使用できません”と表示されます。



- ③ “データ取込”メニューから“EF コントローラから取込開始”を選び、P Cを待ち受け状態にします。( ボタンを押しても操作できます)

この時、データ待ち受け状態を解除するには、“データ取込”メニューから“取込中止”を選びます。( ボタンを押しても操作できます)

- ④ EC-100 からデータを送信します。(詳しくは EC-100 の取扱説明書をご覧ください)
- ⑤ ステータスバーに現在の受信状況が表示されます。受信完了後、“名前を付けて保存”ダイアログが開くので、ファイル名を付けて“保存”ボタンを押すと、融着記録データ（拡張子 efd）が保存されます。(18 ページ「付2」参照)

2-2. データ表示

データの取込に成功すると、メイン画面に各融着データが表示されます。“通し番号”エディットの横のアップダウンボタンで、データを閲覧できます。また、“通し番号”エディットに直接数字を入力して表示するデータを選ぶことも出来ます。




2-3. エクセル形式データ変換

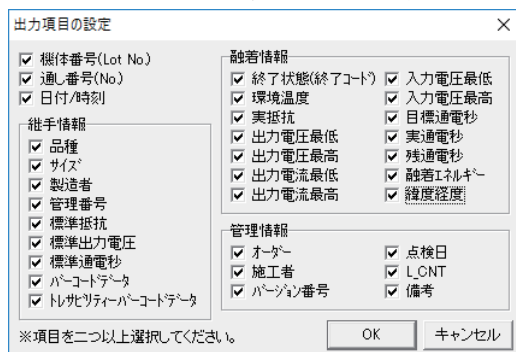
Microsoft Excel がインストールされた PC を用意します。

データ取込後、Excel 形式に変換・保存できます。データの変換中は、他のアプリケーションの操作等は行わないでください。

- ① “変換”メニューから“Excel 形式に変換”

を選びます。( ボタンを押しても操作できます。)

- ② ダイアログボックスが開きますので、変換する項目を最低二種類以上、選択してください。



- ③ “Excel 形式に変換” ダイアログが開きますので、ファイル名を付けて、“保存” ボタンを押します。融着記録データが Excel 形式に変換・保存されます。（このとき、データの量、PC の負荷等の条件で若干時間がかかることがあります）

2-4. マップデータ変換（ver1.10 以降）

データ取込後、GPS の測位情報を KML 形式で一括保存できます。


KML 形式のファイルは Google Earth や Google Maps など、対応している地図サービスで利用可能です。

- ①メニューバーから“KML 出力”を選びます。
- ② GPS の測位情報があるデータの、「日付 / 時刻」「品種 サイズ 終了状態」を KML ファイルとしてファイル名を指定して保存します。GPS の測位情報がないデータの情報は出力に含まれません。


2-5. データ印刷

データ取込後、データを印刷できます。（印刷には Microsoft Excel がインストールされた PC が必要です。）印刷中は、他のアプリケーションの操作等は行わないでください。

印刷する項目を選択したい場合は、2-4. データ変換にて Excel 形式のデータを出力してから印刷してください。

- ① “印刷”メニューから“印刷設定”を選びます。
( ボタンを押しても操作できます。)

- ② “印刷設定”ダイアログが開きますので、“用紙サイズ”、“倍率”、“印刷の向き”、“余白”を指定してください。



印刷設定

用紙サイズ A4 (210mm * 297mm)

倍率 (%) 50

印刷の向き ☒ 横 ☐ 縦

余白


上余白 (mm) 10

下余白 (mm) 10


左余白 (mm) 10

右余白 (mm) 10


OK Cancel

- ③ “印刷”メニューから、“印刷”を選んでください。( ボタンを押しても操作できます)
Windowsで“通常使うプリンターに設定”したプリンターで印刷が行われます。

2-6. バージョン情報

“バージョン情報”メニューを選びますと、本ソフトのバージョン情報が表示されます。お問い合わせの際などにご利用ください。( ボタンを押しても操作できます)

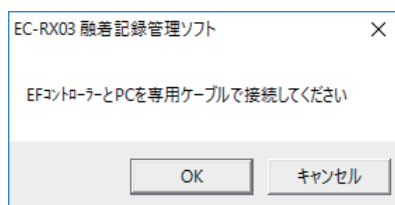
2-7. 終了

“アプリケーションの終了”メニューを選択すると本ソフトは終了します。( ボタンを押しても操作できます)

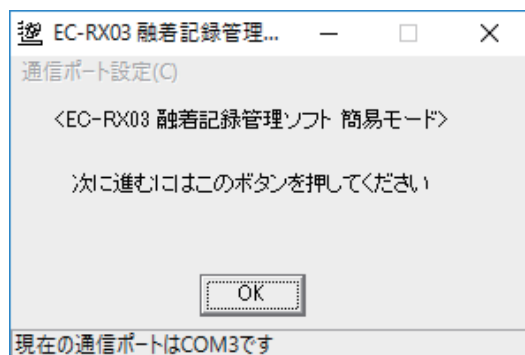
3. EC-RX03 簡易モード

“EC-RX03 融着記録管理ソフト”の機能を簡素化したソフトです。画面の表示に沿って、より簡単に EF コントローラからシリアルポート経由で融着データを取り込んで、Excel 形式に変換・保存できます。起動するには、Windows のスタートメニューから “EC-RX03 融着記録管理ソフト” → “EC-RX03 簡易モード” を選択します。

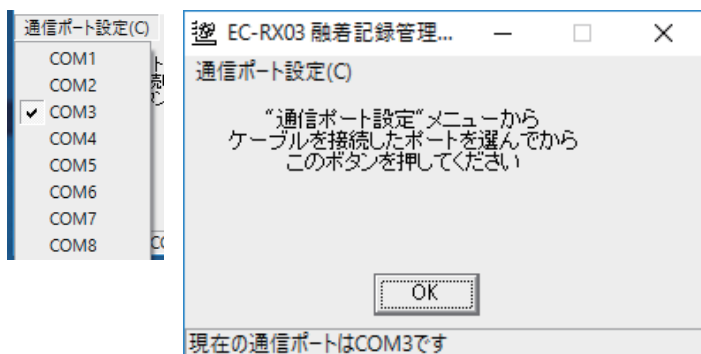
- ① “EF コントローラと PC を専用ケーブルで接続してください” と表示されるので、接続がすんだら、“OK” ボタンを押してください。



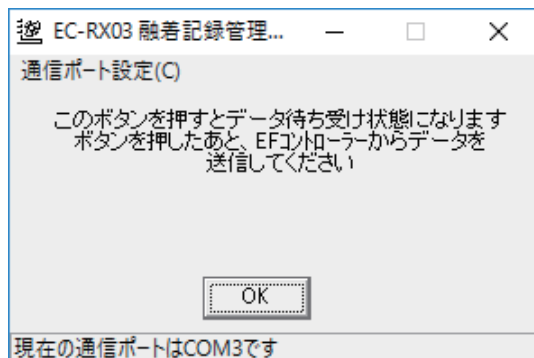
- ② 起動画面が表示されます。そのまま OK ボタンを押してください。



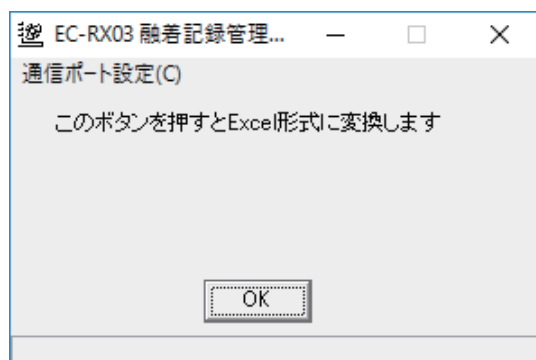
- ③ “通信ポートの設定”メニューを選び、P Cの通信ポートの設定を行います。ポートは、COM1 ～ COM20 の範囲で指定できます。このとき、利用できないポートを選ぶと、ステータスバーに“COM Nは使用できません”と表示されます。指定がすんだら、OK ボタンを押してください。




- ④ OK ボタンを押すと、データ待ち受け状態になります。



- ⑤ EF コントローラからデータ送信してください。
(詳しくはEF コントローラの取扱説明書をご覧ください。)
- ⑥ ステータスバーに現在の受信状況が表示されます。受信完了後、“融着記録データ(拡張子 efdx もしくは efd)”が自動保存されます。
自動保存されたファイルは、Windows のスタートメニューから“EC-RX03 融着記録管理ソフト”→“データフォルダの表示”を選択すると、表示されます。
- ⑦ データ取り込みが完了しましたら、データを Excel 形式に変換します。OK ボタンを押してください。“Excel 形式に変換”ダイアログが開くので、ファイル名を付けて、“保存”ボタンを押します。
融着記録データが Excel 形式に変換・保存されます。(このとき、データの量、PC の負荷等の条件で若干時間がかかることがあります。)



- ⑧続けてデータを取り込む場合には、OK ボタンを押してください。終了するには、右上のボタンを押してください。

4. データマージ

複数の融着記録データ（拡張子 efdx もしくは efd）をひとまとめにしたいときに使用します。ひとまとめにしたデータは、“EC-RX03 融着記録管理ソフト”で利用できます。

起動するには、Windows のスタートメニューから“EC-RX03 融着記録管理ソフト”→“データマージ”を選択します。

- ① “ファイル選択” ボタンを押します。“ファイルを開く” ダイアログが開くので、結合したい“融着記録データ”を選択してください。
この時、“Ctrl” ボタンを押しながら選択すると、一度に複数のファイルが選べます。選択されたファイルは、リストボックスに表示されます。
一度選択したデータを解除するには、解除したいデータをリストボックスから選んで、“Delete” ボタンを押します。
- ② 結合したいファイルをすべて選んだら、マージボタンを押します。“名前を付けて保存” ダイアログが開くので、ファイル名を付けて、“保存” ボタンを押すと、データが結合されます。

③ “ 終了 ” ボタンを押すと終了します。

④結合したデータを開くには、“EC-RX03 融着記録管理ソフト”を起動します。“データ取込”メニューから“ファイルから取込”を選ぶと、“ファイルからデータ取込”ダイアログが開きます。“ファイルの種類”コンボボックスから“マージデータ (*.mrgx)”を選択すると、マージデータが表示されるので、開きたいマージデータを選択します。

5. データフォルダ表示

EF コントローラからデータを取り込んだ時に、自動保存される“融着記録データ（拡張子 efdx もしくは efd）”が格納されているフォルダを表示します。

起動するには、Windows のスタートメニューから“EC-RX03 融着記録管理ソフト”→“データフォルダ表示”を選択します。

付 1. スピードボタン一覧

よく使う機能をスピードボタンにまとめました。
以下はその一覧表です。

取込



“EF コントローラから取込開始”



“取込中止”



“ファイルから取込”

変換



“Excel 形式に変換”

印刷



“印刷設定”



“印刷”



“バージョン情報”



“アプリケーションの終了”

付 2. EC-RX03 の各種データについて

本ソフトは、3 種類のデータを扱います。以下にそれぞれの説明をします。

EF コントローラの融着記録データ（拡張子 efdx もしくは efd）

シリアルポート経由で、EF コントローラから受信したそのままのデータです。データ取込完了後に自動保存されます。そのときのファイル名は、受信した時間を元にして、“年 - 月 - 日時 - 分 - 秒 . efdx（もしくは efd）” となります（ファイル名はご利用の環境によって若干異なります）。このデータは本ソフトのみで開くことができます。データを直接ダブルクリックしても開きます。

※ EC-250A は拡張子 efdx、EC-100 は拡張子 efd

Microsoft Excel データ（拡張子 xls）

融着記録データ（拡張子 efdx もしくは efd）を本ソフトで Excel 形式に変換したデータです。

このデータは本ソフトでは開けません。

マージデータ（拡張子 mrgx）

PCに取り込んだ複数の融着記録データを “データマージ” で結合したものです。

このデータは本ソフトのみで開くことができます。データを直接ダブルクリックしても開きません。

株式会社 ラインアイ

本社 〒 601-8468 京都市南区唐橋西平垣町 39-1 丸福ビル 4F

URL <https://www.lineeye.co.jp>

E-mail info@lineeye.co.jp

Printed in JAPAN

M-20RX03J/EC